

令和7年度

温知学舎
上祖師谷中学校

関係者評価委員会報告書



温知学舎 世田谷区立上祖師谷中学校

令和7年度「学校関係者評価アンケート」の集計結果に基づいて、学校関係者評価委員会において検討・評価した意見をまとめ、本報告書を提出する。学校は、以下の点に留意して、今後の学校教育活動の改善を図るよう期待している。

なお、本委員会では、肯定率(アンケートの「A、とても思う」と「B、思う」の選択率を合計したもの)を指標にしている。詳細なアンケート結果及びその考察については、「令和7年度学校関係者評価アンケート結果」を参照していただきたい。

〈はじめに〉

アンケート項目に「キャリア未来デザイン教育」、「せたがや探究的な学び」の内容が多く含まれており、教育の質の転換が学校に求められている。また、今回のアンケート回収については、昨年度に続き、QRコードによるアンケートフォームを使用したことにより、アンケート実施を効率的に進めることができた。しかし、保護者の回収率が40%、地域の回収率が66%となっているため、今後、回収率のより一層向上させる努力を期待する。

この点に関して、本委員会では、学校ホームページの多くの閲覧数や生徒アンケートから見られる一定の高い評価を考慮したときに、それに見合う回収率を得るために、保護者及び地域の関心を高め、効果的な教育活動の発信が必要であるとし、その観点から、期間限定での授業風景の動画公開や公開授業のあり方の工夫といったこと等の話し合いがなされた。保護者や地域との「絆やつながり」を深め、上述の工夫を行いながら、現在の学校の様子や生徒の姿を地域社会に積極的に紹介し、保護者や地域住民が学校行事等に参加しやすい機会を作りながら、学校教育への参画を促していきたい。また、今後、世田谷区が推進している「だれもがユニバーサルデザインの視点と心でまちづくり」「せたがやインクルーシブ教育ガイドライン」といった学びの視点、コンプライアンスへの対応、その他、様々な意見がある中で、より一層の工夫を行っていくことは、容易なことではないと思われるが、今後も生徒のために学校の努力をお願いしたい。

1 学習指導(授業)について

生徒評価「先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。」91%

生徒評価「授業では、考えたことを話し合ったり、発表する機会がある」95%

保護者評価「授業では、考えたことを話し合ったり、発表する機会がある」80%が肯定的な評価である。

ICT機器の効果的な活用についての肯定的意見が多く、「学習の多様性・主体性に配慮した」ICT活用教育の充実が図られている。全体的に見て、生徒の肯定的評価が得られているのは、前年度から重点的な取組を行ってきた「教育DXの推進」により、タブレット端末を使用したICTの活用の充実が反映していると考えられる。学校公開期間では、授業の参観時に生徒が主体的に学習に取り組む場面を見ることができた。また、「保護者来校の機会を増やして、さらなる理解を得る」といった前年度の課題に対して、「振り返りのまとめ学習の授業公開」を実施し、すぐる発信を行い、広報活動に努めていく姿勢も感じ取れた。

教育の質の向上を目指し、子供たちが難しいと感じる内容でも理解ができ、「わかりやすかった」と実感できる授業の実践に取り組んでいってほしいと思っている。

2 生活指導について

生徒評価「学校での過ごし方やルールについて考えて行動している」92%

保護者評価「本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子供が理解している」79%が肯定的な評価である。

「教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子供が理解している」の項目は、前年度より9%の評価向上が見られることから、生徒の規範意識や教員の生徒指導のあり方については、先生方の指導時の子どもに対する姿勢の変化が推測され、そのことが、今年度の評価向上につながったと見て取れる。今後も、生徒に寄り添い、彼らの自主的な行動や他に対する思いやり、責任感の向上につながる生徒指導を進めていく中で、前年度にも、お願いした、校則等に関して、生徒が主体となって、作り出す環境作りを検討していただき、本校の教育目標である「自主・自律」に向けた学校につながる指導を継続していってほしい。

3 学校行事について

生徒評価「学校行事は楽しい」94%

保護者評価「学校行事は、子どもにとって達成感がある」92%が肯定的な評価である。

保護者評価「学校行事は、子どもにとって達成感がある」の項目は、前年度より8%の評価向上が見られることから、体育祭や音楽祭等は、生徒が主体となり問題解決にあたる「せたがや探究的な学び」の取組として保護者に認知が深まってきたと評価できる。各行事における生徒の変容・葛藤等の対応には、苦勞される場面もあるかと思われるが、昨年度、同様、今後も生徒の意欲や達成感が高まっていき、生徒ファーストの教育活動となるように、企画・運営に創意工夫を凝らしながら、教職員一丸となって取り組んでいくことを期待している。また、年間の主な行事の一覧を作成し、アンケート時に配布するなどして、行事を多面的に振り返る時間を十分に確保する工夫をお願いしたい。

4 進路指導(キャリア教育)について

生徒評価「自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある」83%

保護者評価「本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。」76%が肯定的な評価である。

保護者評価「本校は、キャリア・パスポートの目標について子どもに考えさせる指導をしている。」の項目は、前年度より10%の評価向上が見られた。本校は、職場体験や平和学習、移動教室、校外学習などを通してキャリア教育の充実を張ってきた。さらに昨年度から、実施している三者面談時でのキャリア・パスポートによる振り返りにより、生徒が将来を見通せるように工夫しており、その取組が保護者に広く認知されてきたと評価できる。次年度も、保護者や地域が一体となった計画的な進路指導を続けながら、生徒が自分史を振り返られるようなキャリア・パスポートの運用に努めていただきたい。

進路関係の情報提供については、すぐる配信やホームページを活用して、取り組んでいることがわかる。上祖師谷中学校の学区域で実績のある、ボランティア活動については、今年度は、烏山街づくりセンターを中心とする地域団体との連携強化や学校支援コーディネーターのより積極的な活用から、働き方改革の流れにある教職員の軽減負担を進め、将来、子どもたちが地域の中で主体的に活躍する素地を広げていることを強く評価したい。小中学校の連携での活動を中心としながら、積極的に参加を促していくことが社会性の育成につながっていくので、今度も継続的な活動の支援を期待している。

5 教職員(先生)について

生徒評価「先生たちは、生徒に分かりやすく指導している。」93%

保護者評価「本校は、丁寧に指導している。」78%が肯定的な評価である。

「学校生活が楽しい、先生はわかりやすく指導している」という項目について、約9割の生徒が肯定的にとらえているが、一方で、生徒評価「先生たちは生徒が相談しやすい」生徒評価72%となっている。

評価委員会としては、先生方が日々真摯に取り組んでおられることを高く評価している。その上で、今後、教員の生徒理解が「評価のための指導」にとどまるのではなく、生徒一人ひとりの将来のキャリアを見据えた指導へと発展していくことを強く期待している。

6 学校運営について

生徒評価「学校生活が楽しい」90%

保護者評価「本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。」83%と肯定的な数値を示している。

昨年同様、生徒が楽しいと思える活動を教職員が一丸となり創意工夫をして運営していることがわかる。生徒の学びへの意欲・仲間との絆に直結するこの項目に対して、改めて、学校生活や行事に対する教職員の努力には、感謝の念を抱いております。今後も、生徒の学校生活の充実のための努力をお願いしたい。

生徒評価「学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある」の項目では、24%、34%と他の項目と比べるとかなり低い数字となっている。実際、小中交流のボランティア活動や部活動体験、研究授業等の実施していること、小中それぞれの教育課程上の授業時数等の制限やボランティア活動に積極的に取り組んでいる生徒をのぞく、他の生徒にこの項目を実感させること難しさは、十分に理解しているが、例えば、「ボランティア報告会を生徒会主催で行う、校内掲示板に、小中交流の様子を掲示する」という工夫をすることで多くの生徒の興味・関心を高め、連携の意味合いを深め、両校にとって活気ある学校づくりにつなげていってほしい。

7 部活動について

生徒評価「部活動は、楽しい。」81%「部活動は、達成感がある」78%

保護者評価「部活動は、子どもにとって楽しい。」79%が肯定的な評価である。

部活動における先生方の尽力に、心より感謝している。今後の地域移行も見据え、子供たちが安心して円滑に活動できるように、引き続き配慮していただきたいと考えている。

8 学校からの情報提供について

保護者評価「学校・学年だよりなどで、保護者に情報を提供している」85%

保護者評価「本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子がよく分かる。」82%が肯定的な評価である。

ホームページや連絡メール「すぐーる」を活用し、保護者へ直接配信することで、オンタイムで、子どもたちの様子が把握できるといったことが、評価につながっていることがわかる。また、保護者評価「学校行事は、子どもにとって達成感がある」の項目は、前年度より50%の評価向上が見られることから、前年度、本委員会が、広報活動や来校機会が増えるような工夫をお願いしたことに対して、学校側が、真摯に受け止め、改善に力を入れたものとして、大いに感謝している。一方で、昨年度も触れたが、先にあげたアンケートの回収率を高め、保護者全体の関心度を高める工夫を検討し、よりわかりやすい情報公開に努め、学校の教育活動を広く保護者や地域に発信してほしい。

9 地域との連携について

保護者評価「本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。」62%が肯定的な評価である。

この項目に関しては、より一層の広報活動に期待したい。本委員会メンバーは、地域行事に参加する機会が多く、そこで、生徒の活躍する場面をたくさん見ることができているからである。9月の「避難所運営訓練」では、近隣町会や上祖師谷まちづくりセンターの方と共に実施していることで、地域との連携や将来の地域の担い手の育成の場となったと考えている。また、この活動は、これまでの継続的な取組が評価され、世田谷区から表彰されたと聞き、非常に誇らしく感じている。加えて、生徒のボランティア活動では、烏山地区の活動や小学校運動会及び補習授業等な取組が、生徒の主体性の向上につながっている高く評価している。今後も、地域コーディネーター等の地域人材を活用しながら、学校と地域が連携を深めていくことを望んでいる。

10 学校の安全性について

保護者評価「本校は、子どもにとって安全である」76%「本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている」86%、地域評価「学校は、安心・安全な学校づくりを進めている」79%が肯定的な評価である。

三つの安全指導(生活安全、交通安全、災害安全)のうち、交通安全に関しては、地域性もあり、踏切や甲州街道の横断のマナー等について、問い合わせや指摘を受ける場合もあるが、学校は、真摯に受け止め、継続的に指導をしている。今後、地域の力を得ながら、課題解決に向けた動きを活性化していければと考えている。

〈おわりに〉

昨年度に続き、「せたがや探究的な学び」を推進する中で、教職員は校内研修「授業力向上プロジェクト」を軸に、ICT活用や授業改善に取り組んでいる。今年度は特に、ユニバーサルデザインに基づく誰にとっても分かりやすい授業づくりや評価に関する研修が進められ、世田谷区の授業改善方針の実践を通して、生徒の主体的な学びの育成に寄与していることがうかがえる。

また、本校が重視している「WEBQU」アンケートの活用を通じて、生徒の心のケアや不登校・いじめ防止、良好な人間関係づくりに継続して取り組んでいる点は大きく評価できる。加えて、特別支援コーディネーターを中心とした包括的な支援体制のもと、特別支援教室専門員やスクールカウンセラー等を組織的に活用することで、一人ひとりに応じた指導が適切に行われており、不登校生徒の減少にも確実につながっている。別室指導の丁寧な対応も含め、今後も「誰一人取り残さない教育」を継続することを期待したい。

教育DXの推進が求められる中、本校ではICT活用に長けた教員を中心にタブレット学習が定着してきた。今後は、個別最適な学びや自己調整学習の実現を見据え、生徒が将来の見通しをもてる「キャリア未来デザイン教育」をさらに推進してほしい。

来年度は、学び舎としてICT活用研究を進め、「せたがや探究的な学び」をより発展させることが求められる。隣接校という利点を生かし、学習の過程や生徒指導の共有、児童・生徒・地域の交流をさらに深める工夫も期待される。

最後に、本校は多様化する教育課題に対し、学校組織として一体的に取り組んでいる。特に「探究的な学び」や総合的な学習における平和学習にも力が注がれており、古川恵樹校長のリーダーシップのもと、教職員の創意工夫が学校全体の教育の質の向上につながっている。今後も、一丸となってより質の高い教育活動を推進していただきたい。

令和8年3月吉日

保護者の皆様

世田谷区立上祖師谷中学校
校長 古川 恵樹

早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、令和7年度の学校関係者評価アンケート集計結果を報告します。ご多用の中、アンケートにご回答いただきありがとうございました。
学校関係者評価委員会におきまして、この集計結果を分析した報告書をまとめていただきました。詳細につきましては、学校ホームページに掲載してお知らせします。地域運営学校として、保護者や地域の方々との連携と協力を高めて教育活動を推進してまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年度 上祖師谷中学校 学校関係者評価アンケート 集計結果 【生徒】

世田谷区立上祖師谷中学校
学校関係者評価委員会

R7 532名
回収数 452名

回収率 85%

//// A. とても思う ■ B. 思う ■ C. あまり思わない ■ D. 思わない ■ E. 分からない

【生徒】



/// A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない

【生徒】

肯定的評価
の割合(%)

令和6年度

令和7年度

R7学年別
肯定的評価割
合



早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、令和7年度の学校関係者評価アンケート集計結果を報告します。ご多用の中、アンケートにご回答いただきありがとうございます。学校関係者評価委員会におきまして、この集計結果を分析した報告書をまとめていただきました。詳細につきましては、学校ホームページに掲載してお知らせします。地域運営学校として、保護者や地域の方々との連携と協力を高めて教育活動を推進してまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

【保護者】

回収数 **699**
280名

回収率 **40%**

肯定的評価の割合(%)

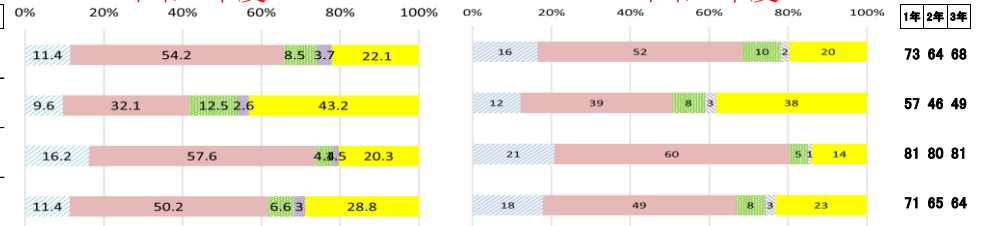
A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない

R7学年別肯定的評価割合

1.学習指導について

R5 R6 R7

(1) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業をしている。	71	66	69
(2) 本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	48	42	51
(3) 本校は、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。	81	74	80
(4) 本校は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。	62	62	67



2.生活指導について

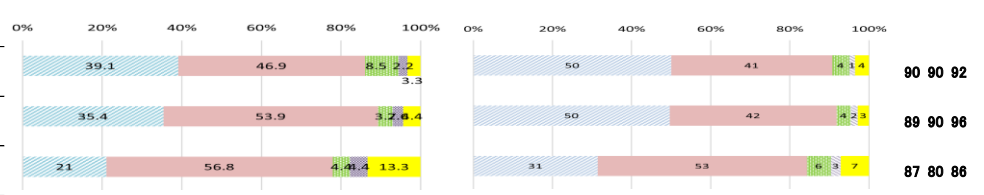
(1) 本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。	74	70	75
(2) 本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	79	70	79



3.学校行事について

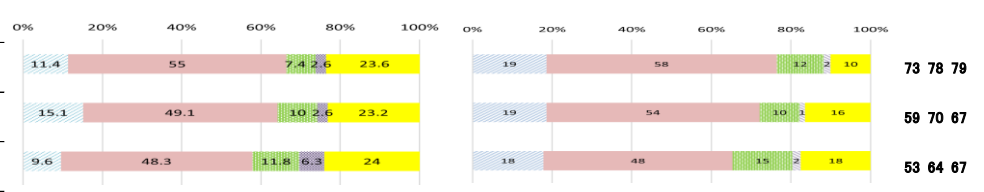
(体育祭、音楽祭、宿泊行事など)

(1) 学校行事は、子どもにとって楽しい。	94	86	91
(2) 学校行事は、子どもにとって達成感がある。	95	89	92
(3) 本校は、子どもの意欲を大切にしている。	80	78	84



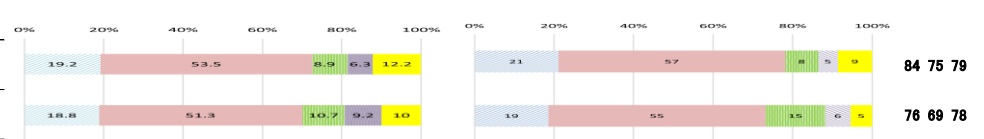
4.キャリア教育について

(1) 本校は、キャリア・パスポートの目標について子どもに考えさせる指導をしている。	68	66	76
(2) 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。	67	64	72
(3) 本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。	57	58	65



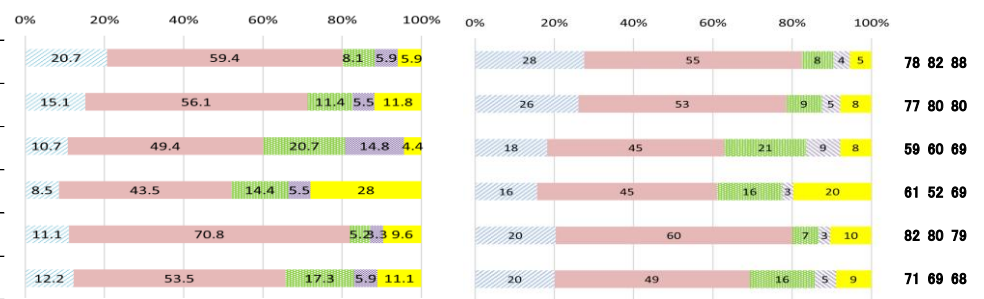
5.教職員について

(1) 本校は、丁寧に指導している。	75	73	78
(2) 本校は、子どもや保護者が相談しやすい。	67	70	73



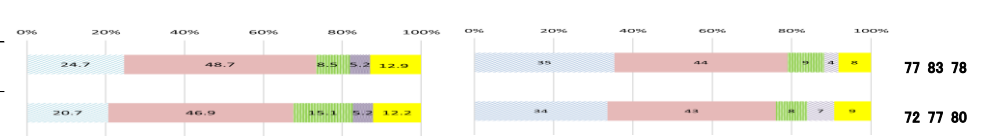
6.学校運営について

(1) 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	85	80	83
(2) 本校の学校生活は、子どもにとって達成感がある。	76	71	79
(3) 子どもは、家庭で宿題やeラーニングなどで学習している。	65	60	63
(4) 本校は、近隣の(幼稚園)小・中学校で構成する「学び舎」の(幼稚園)小学生が行ったり、(幼児)小学生が来たりする機会がある。	62	52	61
(5) 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。	85	82	91
(6) 子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	69	66	69



7.部活動について

(1) 部活動は、子どもにとって楽しい。	74	73	79
(2) 部活動は、子どもにとって達成感がある。	74	68	76



早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、令和7年度の学校関係者評価アンケート集計結果を報告します。ご多用の中、アンケートにご回答いただきありがとうございました。
学校関係者評価委員会におきまして、この集計結果を分析した報告書をまとめていただきました。詳細につきましては、学校ホームページに掲載してお知らせします。地域運営学校として、保護者や地域の方々との連携と協力を高めて教育活動を推進してまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

【地域】

配布数 44名
回収数 29名

回収率 66%

肯定的評価の割合(%)

A. とても思う B. 思う C. あまり思わない D. 思わない E. 分からない

令和6年度

令和7年度

1 生活指導について

R5 R6 R7

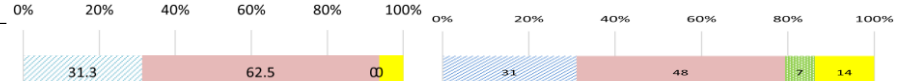
(1) 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。 70 81 59



2 学校行事について

(体育祭、音楽祭、宿泊行事など)

(1) 学校行事の内容は充実している。 89 94 79



(2) 事前の準備や当日の案内などで地域への配慮がある。 81 75 69



3 学校からの情報提供について

(1) 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。 89 69 72



(2) 「学び舎」の活動について、情報が提供されている。 78 69 59



(3) 学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。 85 75 48



(4) 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。 89 81 69



4 学校運営について

(1) 学校の重点目標が明確である。 81 75 72



(2) 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。 78 69 69



5 地域との連携について

(1) 地域の人や施設を教育活動に活かしている。 74 75 69



(2) 学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。 78 63 66



(3) 学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。 78 56 48



6 学校の安全性について

(1) 学校は、安心・安全な学校づくりを進めている。 93 88 79



(2) 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。 85 88 76

